

学校再開にあたり（校長メッセージ）

学生・保護者の皆様におかれましては、平素より本学園の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、政府による「緊急事態宣言」が延長され、5月末に解除された場合でも、段階的に社会生活を再開せざるを得ないものと考えられます。みなさまにおかれましても、予想しなかった事態に直面し、この春からの授業を楽しみにしていた新入生や在校生が、今それぞれが置かれた環境の中で過ごされていると思います。

本校では学生の皆さんの安全と健康を最優先に考え、対面による学校開始を6月1日（月曜日）からとし、三密を避ける環境と授業スケジュールで分散型のオリエンテーションから開始致します。本来のスケジュールに大きな変更を余儀なくされておりますが、決して学生達の未来に支障が出ない様、多様な指導方法を導入して参ります。

困難な状況が見えた時、人は大きく「留まるか、進むか」の選択を迫られます。

今までの経験から、現状に留まる事では大きくは「何も生まない」ことを知っています。

昨年度の卒業生は入社したタイミングで少なからず、在宅勤務・テレワーク等を体験し、その環境を必死に受け入れ社会に溶け込む努力を続けております。

どの様な状況でも、「果敢に挑戦出来る、想像力を持った」学生達を数多く育てる事を目標とし、今年も教育活動をスタートいたします。

今後とも宜しくお願い致します。



日本デザイン福祉専門学校
校長 塚本 博義

2020年5月22日

日本デザイン福祉専門学校

校長 塚本 博義